

## Title: 「ROUND ONE」



藤原 拓也  
身長は187センチ、足のサイズは30センチ。ココロもカラダも成長できる旅にしたいです。

## ● 最近のエントリー

- ✉ Wind man (2009.05.24)
- ✉ ムエタイ (2009.05.17)
- ✉ 着きました。スクーリング施設 (2009.05.17)
- ✉ セラVSブーケット (2009.05.11)

## ● アーカイブ

- ✉ 2011年04月
- ✉ 2011年03月
- ✉ 2010年12月
- ✉ 2010年03月
- ✉ 2010年02月
- ✉ 2009年11月
- ✉ 2009年10月
- ✉ 2009年09月
- ✉ 2009年08月
- ✉ 2009年07月
- ✉ 2009年06月
- ✉ 2009年05月
- ✉ 2009年04月
- ✉ 2009年03月

## ● 投稿カレンダー

## ● カテゴリー一覧

## ● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



RSS 2.0

ROUND ONE > 2009年05月 アーカイブ

09.05.24

## Wind man

[Tweet](#)

[Check](#)

P5230094 のコピー.jpg

タツノオトシゴが空を飛んだ。

P5230099 のコピー.jpg

ギターも飛んだ。

P5150070 のコピー.jpg

P5150074 のコピー.jpg

風のお店「windancer」の社長のダニーさんはお店のWebサイトを通じて知り合いになりました。

スポーツカイト歴15年のダニー。

今回の撮影はスポーツカイト。カイトは凧という意味です。

スポーツカイトはふたつあってスタントカイトとパワーカイトがある。

スタントカイトは4本の糸で風にした凧を操作して、技術を競うスポーツ。凧の大きさは2、3mほど。

パワーカイトはトリアスロンで使うようなバギーに乗って、凧に引っ張られて距離を競うスポーツ。凧の大きさは4mから8mほど。見る前までは風揚げは子どもの遊びだという印象から抜け出せなかったが、見た後は風にのるという意味ではヨットに似たスポーツのように感じた。

スポーツカイト歴15年のダニー。

私が質問をした

「何歳の時に初めて凧をみたんですか？」

「少年だった、6歳のころ」

「その時、凧をはじめてみたときの印象は？」

「なんで紙が空をとべるんだらうて思ったんだ」

シンプルでかっこ良かった。彼を好きになった瞬間だった。

パンケーキを食べに行こうと言って、ナンとカレーをごちそうしてくれたダニー。

帰りはタクシー代まで払ってくれた。本当にありがとう。

P5230098 のコピー.jpg

カテゴリ:

post by 藤原 拓也 | 日時: 2009.05.24 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

ROUND ONE > 2009年05月 アーカイブ

09.05.17

## ムエタイ

[Tweet](#)

[Check](#)

P5010005 のコピー.jpg

ムエタイの聖地、ランピニースタジアムで撮影をした。

入場料は400パーツ～2000パーツ (1200円から6000円)

床には落花生の殻が無数に落ちており、観客がお金をかけていて日本の競馬場の印象を持った。

試合の印象より私が驚いたのは彼らがかけているお金の値段、最高で4000パーツ (1万2000円) も一試合にかけるらしい。

私のバンコクブーケット間のチケットが6千円。高い値段で取引していることをした。

今回の旅で初めて出会った賭けスポーツ。

戦争によって開発された武術がスポーツへ、スポーツが娯楽 (ギャンブル) へ。

ムエタイを通してタイ人を少しだけ理解できたような気がした。

カテゴリ:

post by 藤原 拓也 | 日時: 2009.05.17 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

ROUND ONE > 2009年05月 アーカイブ

## 着きました。スクーリング施設

[Tweet](#)

[Check](#)

P5140048 のコピー.jpg

P5140039 のコピー.jpg

ついに、6カ国目マレーシアにつきました。

一期生、徳田さんが部屋をきれいにしてくれたおかげで、快適に過ごせそうです。

卒業生のウォンさんが施設を丁寧に教えてくれたので、撮影に集中できます。

どうもありがとうございます。

P5140061 のコピー.jpg

これからスクーリング施設でプリント作業が待っています。

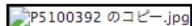
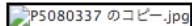
頑張ります。

09.05.11

## ヤラVSブーケット

[Tweet](#)

[Check](#)



マレーシア国境近くの街ヤラVSブーケット（島）の試合を観戦。

勝つとバンコクリーグに上がれる大事な一戦らしい。

試合は大荒れ。私はサッカーを1試合まるまる見たことは少ないが8人も人が1試合に運ばれたのは初めて見た。試合は1-0でブーケットの勝利。



ヤラチームはサッカー少年団のようにワゴン車で移動した。

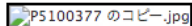
彼らは負けたけども、なんだか楽しそうに見えた。

カテゴリ：

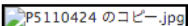
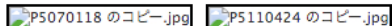
## 失恋したわけでは。

[Tweet](#)

[Check](#)



。



一人になるとうずうずさせる。ブーケットはそんな島だ。

そういうわけで自分で髪を切ってみた。

半年間、髪を切らないでいようと思ってたけど、

「みんながいる所で切れ」

志村にそう言われそうな気がするけど。前髪をばさばさ。

その日の夕方、ビーチでサッカーを撮影していると

スイス人に「日本には床屋がないのか」といわれたけど「I am creater」と言ってやりました。

カテゴリ：

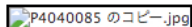
09.05.08

## スーパー バスケット リーグ

[Tweet](#)

[Check](#)

台湾で見たバスケットSBL (Super Basketball League)



私は、高校の部活動の一環で知的障害者のバスケットのテーブルオフィシャルや教育委員長の接待バスケットなど体験したが、台湾のバスケットはとても新鮮だった。

観客の6割は10代後半の女性と残りの4割はカップルでコンサート会場にいるような気分だった。

観客の黄色い声援は、バスケットを見に来ているというよりもジャニーズのコンサートにいる一体感を体感しきっているのではないかと思った。

その他に日本のバスケットと違った点はクォーターの終わりのブザーがピストルで私はその度にビクッとした。

台湾で最も有名な「台湾版ケビン・ガナーネット」と呼ばれるティエン・レイが調子があがらず途中交代してしまったのは残念だったが本場アメリカのバスケットが台湾では形が変わったプロバスケットを撮影、観戦できて良かった。とても新鮮だった。

カテゴリ：

09.05.06

## AFCチャンピオンズリーグ、1次予選

[Tweet](#)

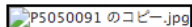
[Check](#)

日本の鹿島アントラーズが韓国1位の水原三星を敗って、決勝トーナメント進出を決めたそうで。私が3月に韓国で撮影したウルサン現代は韓国3位。韓国はクラブは弱い代表戦で実力を発揮するのは何故だろう。パク、テソンの活躍か。

昨日、私が撮影した試合は、



タイ代表のビーFC VS モルディブ代表のクラブヴァレンシア。マイナーな試合です。この日は王様の戴冠式があったからか2万人入場できるタイナショナルスタジアムも客は150人ほど。入場料金は100B (300円) と格安。試合は18時からの予定だったがビーFCの入場が遅く、19時から始まった。そのかわり、ハーフタイムが10分と短く感じた。



結果はホームのビーFCが4-1で勝利。

ビーFCはアユタヤのクラブチームらしく、アユタヤにもサッカーチームがあるのかと思ったがリーグに京都パープルサンガがあるもんなと思い直した。

カテゴリ：

